

平成28年2月15日

10:15~

二市二町議会環境保全協議会 研修会

「地球温暖化」の現状とその進行がもたらす地域社会への影響（兵庫県内における影響など）と、自治体として持つべき目線などについて、ご講演いただきます。

演 題 「地球温暖化と地域への影響について」

講 師 兵庫県立大学 環境人間学部

なかじま かずのり

中 嶋 一 憲 准教授

《プロフィール》

兵庫県立大学環境人間学部社会環境部門准教授。

東北大学大学院環境科学研究科博士課程満期退学後、

東北大学大学院経済学研究科、同大学大学院生命科学研究科を

経て、2010年兵庫県立大学専任講師、2012年より現職。

博士(経済学)。

【研究経歴】

これまで気候変動問題を対象として、気候変動対策の経済評価や費用便益分析を行う。現在は環境省環境研究総合推進費(S-14)「気候変動の緩和策と適応策の統合的戦略研究」、および文部科学省気候変動適応技術社会実装プログラム(技術開発機関)「気候変動の影響評価等技術の開発に関する研究」に参画し、モデル分析および計量経済分析による経済評価を担当。2012年道路と交通論文賞。専門は環境経済学、環境経済評価。主な著書に、「生態適応科学における経済評価」(『生体適応科学:自然のしくみを活かし、持続可能な未来を拓く』第8章、日経BP社)、「防災の費用便益分析」(『災害の経済学』第2章、中央経済社)。